

会議・打合せ等記録

名 称	令和元年度鹿沼市消費生活市民会議
日 時	令和元年7月4日(木) 午後2時00分～3時30分
場 所	菊沢コミュニティセンター第2会議室
出席者	(委員) 高橋トミ、柏崎操、大出ヨシ、落合一江、上澤孝重、若林実、三品明、佐伯祐子、山田義治、鈴木美恵子、津久井健吉、見目晃彦、栗田貴文、袖山稔久、早川綾子、杉江一彦、上林浩二 (職員) 鈴木生活課長、高橋課長補佐、大木主査、今泉主事、向井相談員
内容及び結果等	<p>1. 開 会</p> <p>2. あいさつ (1) 会長 (佐伯祐子会長) (2) 市長 (佐藤信市長)</p> <p>3. 議 事</p> <p>(1) 平成30年度 鹿沼市消費者行政実施結果報告について</p> <ul style="list-style-type: none"> 資料の3ページ「消費者啓発ボランティアによる啓発」はどのような方が活動しているのか(鈴木美恵子委員) →鹿沼市にある消費者団体(エコネットかぬま、鹿沼くらしの会、農村生活研究グループ)に加入している方や、個人で啓発を行うために登録している方が活動している。県や市の研修を受講された方で登録希望者が対象である。(事務局) 資料の3ページ「消費者啓発ボランティアによる啓発」にある表で6番目ぐらいまでは、誰がどのような方法で啓発を行ったのか(上澤委員) →くらしの会では、県や市から配布されるチラシを5月の消費者月間に2名ずつ3日間、計6名で話をしながら配布した。(高橋委員:くらしの会) →3名でチラシの配布(柏崎委員:農村生活研究グループ) →20名ぐらいでチラシや啓発物資を配布(大出委員:エコネットかぬま) 資料1の2ページ、1位の商品一般について この中に架空請求の件数が含まれているということだが、架空請求という項目を作ることにはできないのか。また、架空請求に関する相談では、「はがきが届いたがどうしたよいか」という相談と、「振り込んでしまったがどうしたらよいか」という相談どちらが多いのか(若林委員) →消費者庁からのPIO-NETのシステムにのっとなっているため、今年度も商品一般の表記方法である。はがきに関する相談が来る時の状況は、「はがきが届いたがどうしたらよいか」という相談がほとんどである。(事務局)

- ・資料 1 の表にある苦情相談とはどんな内容なのか（柏崎委員）
「身に覚えのない請求が来た」や「アダルトサイトに登録されてしまった」
「無料お試しを解約したが、料金を請求された」「未成年者が自分の年齢を偽ってゲームを行い、料金を請求されてしまった」など。（事務局）

 - ・本項目承認
- (2) 令和元年度 鹿沼市消費者行政実施計画（案）について
- ・特殊詐欺補助金制度について詐欺対策の電話機は 3 種類程度あるが、鹿沼市では、どのような電話機が補助の対象になるのか（落合委員）
→自動会話録音機能あるいは着信自動拒否機能が内蔵された電話機、または同機能が内蔵された電話機に外付けできるタイプのもの。（事務局）

 - ・詐欺対策電話機を、高齢者が正しく利用できているか疑問が残る。
電話を正しく利用できるよう市でシステムを導入しているか。（上澤委員）
→電話機の設置等については自助努力になってしまう。窓口にいらっしゃった方には、不明点等は購入店舗へ聴いていただくよう案内している。
（事務局）

 - ・「今年度 3 種類の商品券が発行される。
それに関するクレームが消費生活センターへ行くかもしれない」という情報提供。またそのようなことが起こらないように、経済部・保健福祉部で対策してほしい。（若林委員）
→保健福祉部では、苦情がないように対策を考えている。（早川委員）

 - ・資料 6 ページ（3）未成年者に対する消費者教育の推進について、具体的にどのような働きかけを行ったか。また出前講座については、どのようなメニューがあるのか。（鈴木美恵子委員）
→校長会にて時間をいただき、6 月に出前講座の案内をした。内容はネットトラブルなど。（事務局）

 - ・電話機の補助について対象機種を指定し、市の職員も取り扱いを覚えればよいのではないかと（三品委員）
→メーカーが何社かあるため、市側で機種を指定するのは難しい。
設置さえできれば、機能は作動する。そのような考えで、自動会話録音機能あるいは着信自動拒否機能がある機器を対象にしている。（事務局）

会議・打合せ等記録

	<ul style="list-style-type: none"> ・決算報告書、予算書の書き方が分かりにくい。 もう少し細かく書くなど一般的な書き方をしたらどうか。県の補助金を何に使ったか示してほしい。(柏崎委員) →来年度以降もう少し表記方法について工夫させていただく。(事務局) <p>〈意見〉(回答不要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消費税増税について①還元できるというような内容の詐欺発生の懸念 ②駆け込みを狙った契約 ③便乗値上げについて目を光らせてほしい 意見提供(若林委員) ・おくやみ詐欺というものがある。消費に関する詐欺だけでなく、広い目線で詐欺を捉え、窓口の幅を広げてみてはどうか(山田委員) ・詐欺対策を機械に頼るだけでなく、電話に注意喚起のステッカーを貼るなど「これは詐欺だ」と自覚できるようにするべきだ。 また、宅急便を利用した詐欺もあるようである。(大出委員) ・本項目承認 <p>(3) 意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラスチックごみ問題で、ごみ袋の廃止のアンケートを取ったらどうか(高橋委員) ・昨年度は小中学生への出前講座について受け入れてもらえない状況であったが、今年度は早速依頼があるということで、素晴らしいことだと思う。(落合委員) <p>(4) その他</p>		
	5. その他		
	6. 閉会		
配布資料	次第、委員名簿、市民会議規則、会議資料、啓発物資		
記録者	生活課市民生活係 今泉		
<p>鹿沼市審議会等の会議の公開に関する要綱第2条に基づく審議会等の公開状況 (該当する審議会等以外の会議・打合せ等については記入不要)</p>			
公開・非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開	(公開の場合) 傍聴人数	0人